



Tokyo Tech

2019 年 8 月 9 日

報道機関各位

東京工業大学広報・社会連携本部長

佐藤 勲

循環共生圏農工業研究推進体 キックオフシンポジウム 開催のご案内

東京工業大学ではこの度「循環共生圏農工業研究推進体」を発足し、下記のとおりキックオフシンポジウムを開催します。

世界の「生産性至上主義」による「搾取（収奪）型近代文明・農業科学」は、「環境土壌汚染・土壌機能の低下・地球環境（生態系）物質循環系の破壊」、すなわち、「地球温暖化と生物多様性減少」の二大環境問題の根源の一つとなっています。この問題を解決するために、「循環共生圏農工業研究推進体」は東京工業大学の最先端科学技術を領域横断的に総動員し、畜産・畑作複合体をモデルとした SDGs 時代の循環型農業の基盤技術および社会制度設計を確立し産学連携で取り組みます。

取材をご希望の方は、別紙 FAX 用紙にて 8 月 16 日（金）16：00 までにお申し込みください。

【開催概要】

- 日時 2019 年 8 月 19 日（月） 13：30 － 18：00 （12：30 受付開始）
- 場所 東京工業大学 大岡山キャンパス 東工大蔵前会館（東京都目黒区大岡山 2-12-1）
東急目黒線・大井町線 大岡山駅 徒歩 1 分

【プログラム】

●第 1 部 基調講演

開会挨拶	推進体代表挨拶	山村 雅幸 情報理工学院 教授
	来賓挨拶	原田 義昭 環境大臣
	本学関係者挨拶	益 一哉 学長
基調講演		
「地域循環共生圏の創造－日本発の脱炭素化・SDGs 構想－」		川又 孝太郎 環境省 大臣官房環境計画課長
「土壌への炭素貯留～持続的食料生産と気候変動緩和の両立」		白戸 康人 農業・食品産業技術総合研究機構 温暖化研究統括監
「反芻家畜のメタン抑制による地球温暖化対策」		西田 武弘 帯広畜産大学 教授

●第 2 部 東工大循環共生圏農工業関連研究紹介

「土と微生物と植物」	和地 正明 生命理工学院 教授
「微生物による家畜、牧草、土壌の改善」	山本 直之 生命理工学院 教授
「循環共生圏農工業におけるメタゲノム解析」	山村 雅幸 情報理工学院 教授

「分子ロボットの過去・現在・未来
：循環共生圏農工業への展開」

小長谷 明彦 情報理工学院 教授

「循環共生圏農工業における
ナノ・マイクロ生体分子ロボットの可能性」

瀧ノ上 正浩 情報理工学院 准教授

「気候変動時代の都市地域計画」

室町 泰徳 環境・社会理工学院 准教授

「ナノテク×光×物質のコラボによる
自然共生サイクルのための新機能材料の創製」

吉本 護 物質理工学院 教授

「サイバーフィジカルシステム考
ーある制御屋のつぶやきー」

三平 満司 工学院 教授

閉会挨拶

【取材に関する問合せ先】

東京工業大学 広報・社会連携本部 広報・地域連携部門

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661 E-mail: media@jim.titech.ac.jp